

指導者養成講習会講師研修会の開催概要

1 研修会の目的と概要

この研修会は、(財)日本体育協会が行う公認指導者養成事業に関し、専門科目(セーリング競技)の講師の資質を向上するために各中央競技団体(JSAF)が開催するものです。

開催に当たっては、日体協から60万円の補助を受けて実施するもので、1回の講習は15時間(2日間)で、25人程度を目標に研修を行う事業です。

2 開催の経緯

JSAFでは2002年からこの研修会を開催しており、アテネオリンピックまでは「ゴールドプラン」「一環指導」といったトップアスリート発掘・育成のグランドデザインとシステム作りを進めるワーキングを開催することで、関係者(講師・指導者)の資質向上としてきました。

その後は、一環指導のシステムとして行われてきた「ユースナショナルチーム候補選手強化合宿」を教材として、各都道府県の強化担当者や大学・高校ヨット部の指導者、ジュニアクラブの指導者を対象に、これらの指導者は今後の講師予定者と言うことで研修を行ってきました。

一昨年、昨年は、ジュニア・ユース制式艇種の導入にあたって、その意義や今後の課題について関係者が議論を交わす中で研修してきました。

3 本年度の研修会

(1) 開催の趣旨

JSAFが、将来のオリンピックでのメダル獲得を目指すトップアスリートまで「一環指導」の1つとして行なわれる「2012年度ユースナショナルチーム候補選手強化合宿」にて、制式艇種に制定した「420クラス」「レーザーラジアルクラス」「レーザー4.7クラス」を中心にした育成指導カリキュラムを題材にセーリングの指導技術を研修するとともに、関係者及び受講生が選手の育成指導方法や制式艇種の円滑な導入に関しても意見交換することを目的とします。

(この議論により現在の講師や今後の講師予定者となる関係者の資質の向上を図る)

(2) 研修会の概要

「指導者養成講習会講師研修会」として、強化合宿の一部の期間に合同で行ない、次世代の指導者講師養成のため各都道府県の強化担当者や大学・高校ヨット部の指導者、ジュニアクラブの指導者を対象に、ジュニアユースへの指導の課題と対策、制式艇種を中心とした指導方法の実践を理解し、オリ特指導者、艇種別協会からの支援を活用(協業)して各立場での育成指導方法を検討する場を提供します。具体的には、12月22日~26日に開催される「2012年度ユースナショナルチーム候補選手強化合宿」を題材に研修会を開催します。

※強化合宿においては、世界に通用する次世代を担う選手の育成・強化を目的としており、具体的にセーリングテクニクの向上のみならず、医科学、栄養、トレーニング、ルール講習等の広範囲な知識習得機会を設けると共に合宿後半には3月JSAFユースワールド代表選考等を踏まえた練習レースも行います。

4 講習会内容

(1) 開催日

平成 24 年 12 月 22 日 (土) 10:30 ~ 23 日 (日) 13:00

(2) 開催場所

和歌山セーリングセンター (<http://www.wakayama-sailing.org/>)

〒641-0014 和歌山市毛見 1514 和歌山マリーナシティ内 TEL.073-448-0251

車の場合

阪和自動車道「海南 IC」から約 10 分。

電車の場合

南海本線「和歌山市駅」から南海バスまたはタクシーで約 30 分。

JRきのくに本線「海南駅」から南海バスまたはタクシーで約 10 分。

(3) 役員、講師、受講生

役 員：指導者委員会

講 師：オリンピック特委員会、ジュニア・ユース育成強化委員会、
ジュニアアカデミー委員会

受講生：高体連関係者、国体選手強化関係者、学連関係者、ジュニアユースクラブ関係者

(4) 参加費

無 料 (但し、交通費/宿泊費は実費)

(5) 宿泊先 (一部講習実施)

シーサイド観潮 (一泊二食 6800 円)

〒641-0061 和歌山県和歌山市田野 82、 TEL: 073-444-0111

(6) 研修会カリキュラム

A) 期待レベル

「420 クラス」「レーザーラジアルクラス」「レーザー4.7 クラス」を中心にした育成指導カリキュラムを理解し、自分の育成指導に活用できる。

B) 全体構成

1. オープニング (0.5 時間)

JSAF から受講者に期待すること、及び研修の主旨、研修全体の進め方説明

① 主催者側からの説明

2. カリキュラムの理解 (1.5 時間)

強化指導者が何をポイントとしてユース選手を育成指導しようとしているのか？
合宿から帰ってからどんな行動をして欲しいのか？を理解する。

※強化指導者側からの説明

- ① 強化合宿のコンセプト（0.5 時間）
- ② ユース選手の現状の課題（1 時間）
3. 陸上講習の理解（2 時間）

選手への具体的な指導内容や指導ポイントを理解する。

※強化指導者側からの説明

 - ① モチベーションアップ
 - ② セールコントロール講座
 - ③ ストレッチなどのフィットネス
4. 海上練習の指導方法理解（2.5 時間）

選手への具体的な指導内容や指導ポイントを理解する。特に 420 やレーザーなどの艇の特性を活かした指導方法も理解する。

 - ① 海上練習のポイント（0.5 時間）
 - ② 海上練習見学（2 時間）
5. 指導者の課題検討（3 時間）

指導者としての共通課題を認識し、自分の育成方法の改善を検討する。

 - ① ユース選手に対する指導ポイントの意見交換（2 時間）

（オリ特指導者との意見交換）
 - ② 艇種別協会の支援方針（1 時間）
 - ・レーザー協会
 - ・420 協会
6. エンディング（0.5 時間）
 - ① 指導者委員会挨拶
 - ② アンケート回収

(7) 定員

25 名

(8) 申込み納期

平成 24 年 12 月 14 日（定員になり次第締め切り）

(9) 問合せ先

JSAF 事務局 石津基行 TEL03-3481-2357 FAX 03-3481-0414

メール ishizu@jsaf.or.jp

指導者委員会担当 川北 達也 TEL090-2742-3495

メール Kawakita776@live.jp

斉藤 威 TEL090-2528-3873

メール ta-saito@k8.dion.ne.jp

(別紙) 日程表

| 日 時 | | 内 容 | 備 考 |
|--------------|-------------|-------------------------------------|--|
| 12/22 (土) | 10:00~10:30 | 研修受付 | 研修会の説明(指委) 進行(指委) 研修室で説明(オリ特)山田さん/西岡さん 研修室で選手への説明をそのまま傍聴 選手が準備している間に研修室で 各グループで行なう説明を傍聴 海上に出て練習内容を見る ポイントなどを解説(鈴木國央さん) 研修室で説明(鈴木國央さん/佐々木さん) 送迎バス運行 進行(指委) 強化指導者 重さん、飯島さん、永楽さん、佐々木さん、中村さんなど |
| | 10:30~11:15 | オープニング | |
| | 11:15~11:35 | 強化合宿のコンセプト (合宿開会式が始まる前に) | |
| | 11:45 | 強化合宿オブザーブ ・合宿開会式/合宿説明/ミーティング | |
| | 12:30~13:15 | 昼食 | |
| | 13:15~14:00 | 海上練習のポイント(着替え含む) | |
| | 14:00~16:00 | 強化合宿オブザーブ ・海上練習 | |
| | 16:00~17:00 | ユース選手の現状の課題 | |
| | 17:00~17:30 | 宿舎移動 | |
| | 17:30~19:00 | チェックイン、入浴 夕食 | |
| | 19:00~21:00 | 合宿中の座学内容の説明 ・説明 ・質疑応答 | |
| 12/23 (日) | 7:00~8:00 | 朝食 | 進行(指委) ・オリ特指導者 西岡さん、山田さん、重さん、飯島さん、永楽さん、佐々木さん、中村さんなど 説明 ・レーザー協会(飯島さん) ・420 協会(重さん) 研修会のまとめ(指委) |
| | 8:00~8:30 | ハーバー移動 | |
| | 9:00~11:00 | ユース選手指導ポイントの意見交換 (オリ特指導者との意見交換) | |
| | 11:00~12:00 | 艇種別協会の支援方針の説明 ・レーザー協会 ・420 協会 | |
| | 12:00~12:30 | 昼食/ミーティング | |
| | 12:30~13:00 | エンディング | |

- ✓ 赤が合宿指導者メンバーへの依頼パート
- ✓ 青が合宿をオブザーブするパート
- ✓ 黒が指導者委員会単独で実施するパート